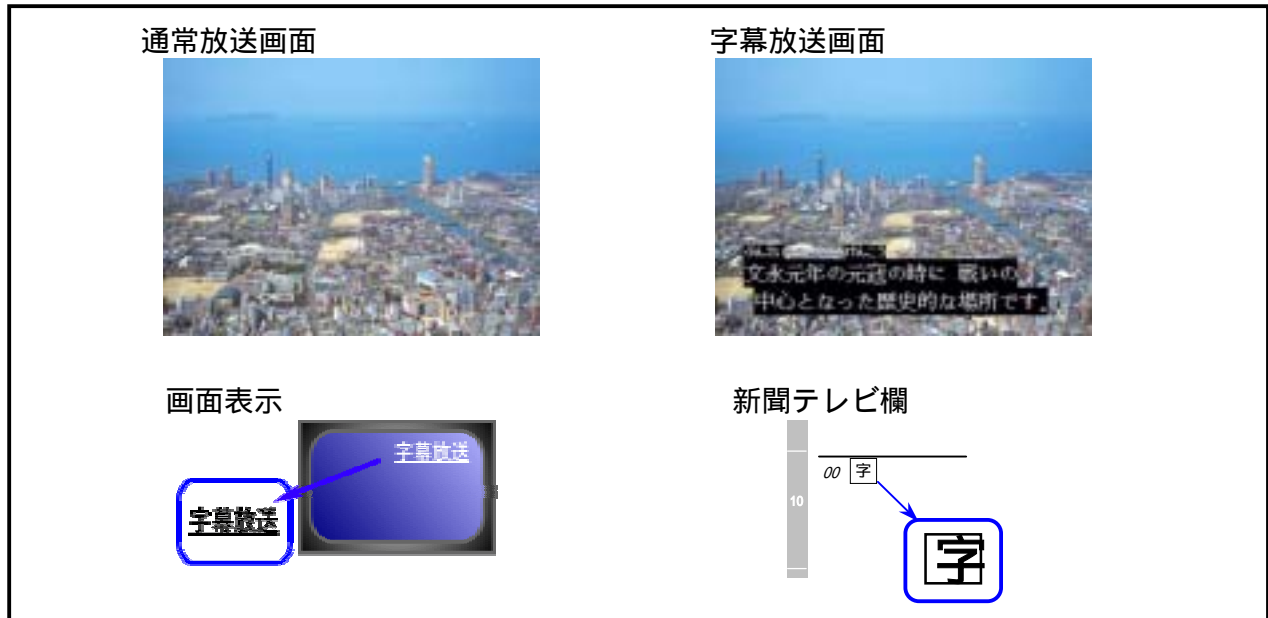


< 1 . 字幕放送の概要 >

字幕放送とは、テレビ番組の台詞やナレ - ション等の音声を日本語字幕として、テレビ画面に映し出す補完放送のことで、耳の不自由な方等がテレビ番組を見る上で極めて有効な手段となっています。通常のテレビで見ることができ、音声補完テロップや外国映画の字幕ス - パ - とは異なります。

なお、これまでは専用の受信機が必要でしたが、地上デジタル対応テレビには受信機能が標準で内蔵されており、地上デジタル放送を同対応テレビで見ると、特別な設備は不要となりました。



< 2 . 字幕放送普及の背景 >

全国で約35万人の方が聴覚に障害があると認定されていますが、加齢に伴う難聴者は約6百万人と推定され、今後の高齢化の進展の中でさらに増加するものと考えられます。

字幕放送は、このような音声が聞こえづらい方々に必要不可欠な放送サービスですが、その普及状況は芳しいとはいえない状況にありました。

そこで、総務省は平成9年に放送法を改正し、字幕放送を努力義務化するとともに、「字幕放送普及行政の指針」を策定し、この目標のもと取り組んでいくこととしています。

指針の抜粋 (平成9年策定)

	普及目標の対象		目 標	備 考
	放送時間	放送番組		
NHK	午前7時から 午後12時まで	新たに放送する 字幕付与可能な 全ての放送番組 (注)	2007年までに対象の放送番組の全てに字幕付与	教育放送については、聴覚障害者等のニーズの実態を踏まえ、できる限り多く字幕付与する。 独立U局については目標年次を弾力的に捉えることとする。
地上民放 放送衛星による 放送 (NHKの 放送を除く)			2007年までに対象の放送番組の全てに字幕付与	
通信衛星による 放送 有線テレビジョン 放送			当面は、できる限り多くの放送番組に字幕付与	

(注) 「字幕付与可能な放送番組」とは次に掲げる放送番組を除くすべての放送番組
 技術的に字幕を付与できない放送番組
 (例 ニュース、スポーツ中継等の生番組)
 オープンキャプション、手話等により音声を説明している放送番組など
 (例 字幕付き映画、手話ニュース)

< 3 . 字幕制作業務の概要 >

放送局から放送前のV T Rをお預かりし、字幕制作専用ソフトを用いてパソコン上で字幕を制作。

V T Rに字幕デ - タを重畳し、放送局に納品します。

